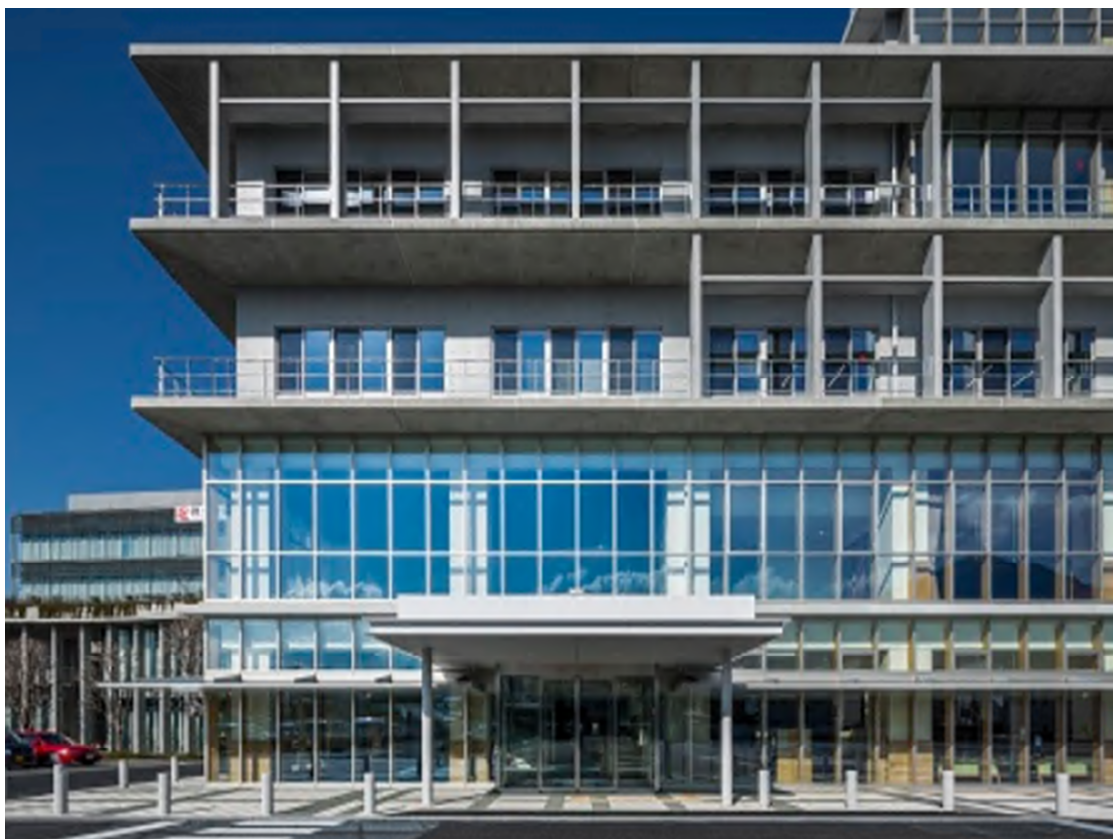


## 第6章

# 総合分野・行財政運営に関する方針



秩父市役所本庁舎

# 着実な施策実行のための方針

各分野の政策を推進していくため、限られた行政資源(ヒト・モノ・カネ)を上手く組み合わせ、より効果的・効率的な行財政運営を進めていきます。

## (1)地方創生の推進

- 全庁的な体制により、市民や企業と連携しながら政策課題の解決にスピーディーに取り組みます。
- 都市部から地方への人の流れを作り出すため、移住関連事業を引き続き進め、関係人口を増やすため、二拠点生活の場として選ばれるまちを目指します。
- 若者が地域に積極的にに関わり、秩父市で楽しく充実したくらしができる気運、環境づくりに取り組みます。

## (2)広域連携(定住自立圏の推進)

- 引き続き、秩父広域市町村圏組合とちちが定住自立圏の二枚看板で、広域連携を進めていきます。
- 定住自立圏については、中心市として、1市4町の連携の調整を行うとともに、事業の進捗管理を適切に行います。
- 姉妹都市や西武線沿線の自治体、荒川流域の自治体との連携を目指します。

## (3)行政のデジタル化

- 秩父市DX推進計画にもとづき、市民の利便性向上及び業務の効率化を図るためのデジタル化を進めるとともに、デジタルデバイド対策を行い、年齢、性別、障がいの有無等にかかわらず、誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化を目指します。
- 行政手続きのオンライン化や書類の削減等、簡素で効率的な手続きになるよう、「書かない・行かない」窓口を目指します。

### (4)事務及び人事の効率化・適正化

- 限られた行政資源を効果的・効率的に活用した行政を推進するため、業務の無駄を削減し、事業の適正な遂行に努めます。
- 行政運営の透明性を高め、不正や非効率を防ぎ、市民から信頼される市役所を目指します。
- 人口が減少しても、行政サービスを低下させずに、市民がいきいきと豊かに暮らせるまちを目指します。
- 職員の能力開発など、人材育成の更なる拡充に取り組みます。

### (5)健全な財政運営・公共施設の再編

- 中期財政計画及び財政健全化計画に基づき、財源の確保、支出の見直しなど、健全な財政運営に努めます。
- 公共施設等総合管理計画・個別施設計画に基づき、量の改革、質の改革及び歳入の確保に取り組みます。

### (6)広く市民の声を聴き、市民に開かれた市政の推進

- 市長タウンミーティング等を通じ、幅広く市民の声を聴く機会を設け、まちづくりに反映します。
- ホームページ、市報、SNS等さまざまな媒体を通じ、市の取組を市民にわかりやすくお知らせします。

#### 目標値

達成指標	現状実績	R8	R9	R10	R11 目標
地方版総合戦略目標達成率	39.6%(R5)	70%	80%	90%	100%
市民意識調査における「行政のデジタル化」満足度	3.27 (R6)	3.4	-	3.5	-
業務改善率	52.6%	60%	65%	70%	75%
経常収支比率	88.7%(R6)	85%	85%	85%	85%

## 第6章 総合分野・行財政運営に関する方針